


ビジネスコミュニケーション学部 ビジネスコミュニケーション学科

 准教授 **織田 暁子 ODA Akiko**

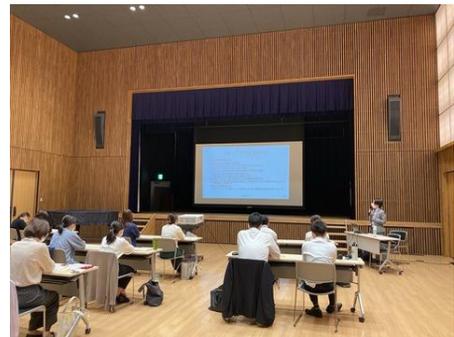
 専門・活動分野 **社会学、ジェンダー・セクシュアリティ**
最新の研究内容
テーマ： 地域社会における性の多様性に関する制度・取組の研究
研究/活動紹介
背景

近年、日本では、性の多様性への理解が広まっていると言われます。自治体が導入するパートナーシップ制度や、企業・学校等での取り組みなど、さまざまな実践が各地で進められています。しかし、その進み方は地域によって異なり、制度や環境が整っている場所と、そうでない場所との格差も見られます。これらの背景を踏まえ、「性の多様性にかかわる取り組みが地域社会の中でどのように根づき、広がっていくのか」に着目しています。

<性の多様性に関する基礎知識の講演・研修>

目的

ジェンダーやセクシュアリティをめぐる規範・意識が地域でどのように異なっているか、また、性の多様性を尊重するための取り組みや制度が、地域においてどのように導入・運用され、どのような課題や可能性を持っているのかを明らかにすることをめざしています。とくに、当事者、行政、市民団体、住民などさまざまなアクターが関わることでどのような変化が生まれるのか、その過程や関係性にも注目しています。


成果・効果や展望

これまでの調査から、制度づくりや取り組みの背景には、地域の特性や価値観、自治体の姿勢、働きかけといった要素が大きく影響していることが見えてきました。また、制度の導入だけではなく、制度の運用やそれを支える体制などにも課題や工夫があることがわかります。今後は、さまざまな地域の取組を比較し、地域社会がより包摂的で誰にとっても安心して生きられる社会になるための実践につなげていきたいと考えています。

産学連携/地域貢献へのアピールポイント、相談可能事項

- ・ 性の多様性に関する講演や研修（性の多様性に関する基礎知識、性的マイノリティの困りごと、パートナーシップ制度についてなど）を数多く実施しています。社会活動実践を通じて得られた地域での困りごとや、先進取り組み事例の紹介などを通じて、理解を深めるきっかけを提供します。

学会・経歴

- ・ 日本ジェンダー学会
- ・ 日本社会学会
- ・ 関西社会学会
- ・ 日本フェミニスト経済学会
- ・ 中部人間学会

<お問合せ窓口>

仁愛大学 地域共創センター TEL 0778-43-6576 e-mail collabo@jindai.ac.jp